

協働の
まちづくり

お・ら・ほの 自治会

まちづくりの原動力「自治会」
の活動を紹介します。



車門自治会

本宮正志会長（76世帯）
平成5年7月30日設立



コンテストに出品されたカボチャを品定めする人たち

◇文・写真 自治会提供

車門自治会は現在、会長を中心として副会長二人、会計二人、書記二人、各班の理事六人、監査二人の体制で運営しています。

今年度は、役場などの主催行事だけにとどまらず、盛岡中央消防署葛巻分署の協力を得て、人命救助及び避難訓練講習会を開催。災害時の救命救助に自治会みんなが対応できるように多くの方が参加しました。そのおかげもあり、秋の大雨災害の際には自治会館に本部を置き、災害対策に自治会一体となつて対応することができました。

また江刈地区の文化祭でのカボチャコンテストに自治会で取り組み、独自のコンテストも行っています。

収穫した人すべてを表彰し、カボチャを展示しました。役員だけではなく自治会員皆さんのアイデアや要望を積極的に取り入れた活動に力を入れています。さらには、毎年新年会を開催するなど会員間のコミュニケーションを大切に、活性化につなげています。

自治会の活動では、会員の方々の職業や技能などを生かし、負担の無い範囲で提供していただけるよう、都合のつく方が率先して参加できるように体制づくりに努めています。

今後も役員を中心に若い世代の力を積極的に活動へ活用しながら協働の町づくりを実践していきたいと考えています。

広報室から



◎生まれてこのかた○○年、あれほど穏やかで雪のない一月は初めてでした。とても楽でうれしい。でも大丈夫かな？地球温暖化が進むと約二十年后、世界の大半の50億人が水不足になると予測されているそうです。日本の食料自給率は28%で、食料危機の危険性はかなり高いと。遠い将来の話と思わずに、自分たちのツケを次の世代に残さないよう、今からできそうなこと始めてみませんか。（落合）

◎先月号で紹介した上田野地区に飛来した白鳥の親子。年末年始に子どもたちを連れて見に行きました。が、何度行ってもぬけの殻。気配すらなくがっかり。▽先日、白鳥たちが再び戻ってきたことを耳に。早速、現地へ。同じ場所で大変わらず寄り添っていました。ただ一つ違うのは、親と同じ大きさの子白鳥の姿。どの世界でも子ども成長は早いですね。（星野）



誕生おめでとう

12/7・四日市
保護者||拓也・麻子



金沢結菜ちゃん

12/15・四日市
保護者||冬人・希美



大石光ちゃん

12/21・寺田
保護者||由香利



大下由菜ちゃん



末永くお幸せに

〔世帯主〕

徳太郎 田正
伊三郎 盛岡市
幸次郎 小田
タキ 学
タキ 橋場
喜一 野辺友佳子



やすらかに

〔世帯主〕

伊三郎 伊三郎 (88 境の沢)
幸次郎 幸次郎 (94 田子)
タキ 伊三郎 (92 茶屋場)
喜一 伊三郎 (76 新町)
信一 伊三郎 (86 星野)

～以上12月届け出分・敬称略～

※広報に載せてほしくない方は届け出のときに係にお話ください。

町の人口

19.1.1 現在 (前月比)

男	4,026人	(-9)
女	4,217人	(+1)
計	8,243人	(-8)
世帯数	2,917戸	(+1)

(住民基本台帳)